



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月12日

上場会社名 サンヨー建設株式会社  
コード番号 1841 URL <https://www.sanyu-co.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 宏二郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 下瀬川 泰

TEL 03-3727-5752

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,536	8.4	63		57		52	
2022年3月期第1四半期	1,417	5.4	78		71		79	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 46百万円 ( %) 2022年3月期第1四半期 82百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	14.63	
2022年3月期第1四半期	22.18	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,508	11,001	81.4
2022年3月期	14,105	11,102	78.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 11,001百万円 2022年3月期 11,102百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		10.00		15.00	25.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		10.00		15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	15.8	350	193.9	360	105.9	250	90.4	69.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	4,000,000 株	2022年3月期	4,000,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	415,032 株	2022年3月期	415,032 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,584,968 株	2022年3月期1Q	3,567,944 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、全般的には持ち直しの傾向が続きました。先行きについては、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあり景気が持ち直していくことが期待されます。但し、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中で、原材料価格の上昇や供給面での制約に加え、金融資本市場の変動等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資・住宅建設は共に底堅く推移しておりますが、建設資材の価格高騰等の影響もあり、注視が必要な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は1,536百万円（前年同期比8.4%増）、営業損失63百万円（前年同期は営業損失78百万円）、経常損失57百万円（前年同期は経常損失71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失52百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失79百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### [建築]

建築事業につきましては、受注高1,805百万円（前年同期比63.7%減）、完成工事高1,169百万円（前年同期比56.9%増）、セグメント損失12百万円（前年同期はセグメント損失51百万円）となりました。

#### [不動産]

不動産事業につきましては、不動産事業収入175百万円（前年同期比66.5%減）、セグメント利益85百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

#### [金属製品]

金属製品事業につきましては、金属製品売上高84百万円（前年同期比10.9%減）、セグメント損失5百万円（前年同期はセグメント利益0百万円）となりました。

#### [ホテル]

ホテル事業につきましては、ホテル事業売上高107百万円（前年同期比99.3%増）、セグメント損失26百万円（前年同期はセグメント損失52百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、13,508百万円となり、前連結会計年度末に比べ597百万円減少いたしました。これは主に不動産事業支出金が709百万円増加したものの現金預金が1,752百万円減少したことによるものであります。

資産合計の内訳は流動資産合計5,575百万円、固定資産合計7,933百万円となりました。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金2,397百万円、受取手形・完成工事未収入金等1,066百万円であります。

固定資産の内訳は、有形固定資産7,352百万円、無形固定資産53百万円、投資その他の資産527百万円であります。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、2,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ496百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等384百万円及び未払法人税等66百万円の減少によるものであります。

負債の内訳は流動負債合計1,488百万円、固定負債合計1,017百万円となりました。

流動負債の主な内訳は、支払手形・工事未払金等571百万円、未成工事受入金241百万円であります。

固定負債の主な内訳は、長期借入金129百万円、退職給付に係る負債278百万円であります。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、11,001百万円となり前連結会計年度末に比べ100百万円減少いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月19日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,150,115	2,397,142
受取手形・完成工事未収入金等	908,290	1,066,819
未成工事支出金	36,685	9,833
販売用不動産	-	238,392
不動産事業支出金	994,100	1,703,314
商品及び製品	22,245	25,356
原材料及び貯蔵品	61,438	60,647
仕掛品	9,160	9,924
その他	35,782	63,822
流動資産合計	6,217,819	5,575,254
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,225,426	2,196,692
構築物（純額）	22,169	21,667
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	88,296	85,144
土地	4,948,679	4,948,679
リース資産（純額）	4,113	3,388
建設仮勘定	28,699	97,170
有形固定資産合計	7,317,383	7,352,742
無形固定資産		
その他	53,849	53,063
無形固定資産合計	53,849	53,063
投資その他の資産		
その他	516,235	527,202
投資その他の資産合計	516,235	527,202
固定資産合計	7,887,469	7,933,007
資産合計	14,105,288	13,508,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	956,011	571,071
短期借入金	220,175	317,112
未払法人税等	70,149	3,757
未成工事受入金	362,035	241,690
引当金	36,156	48,876
その他	334,985	306,393
流動負債合計	1,979,512	1,488,902
固定負債		
長期借入金	132,309	129,870
退職給付に係る負債	277,817	278,528
その他	613,344	609,344
固定負債合計	1,023,471	1,017,742
負債合計	3,002,984	2,506,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	310,000	310,000
資本剰余金	318,869	318,869
利益剰余金	10,720,016	10,613,807
自己株式	△346,257	△346,257
株主資本合計	11,002,629	10,896,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,675	105,196
その他の包括利益累計額合計	99,675	105,196
純資産合計	11,102,304	11,001,617
負債純資産合計	14,105,288	13,508,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高		
完成工事高	745,143	1,169,120
不動産事業売上高	523,877	175,559
兼業事業売上高	148,471	191,753
売上高合計	1,417,492	1,536,434
売上原価		
完成工事原価	796,863	1,181,667
不動産事業売上原価	386,706	89,590
兼業事業売上原価	200,382	223,198
売上原価合計	1,383,952	1,494,456
売上総利益		
完成工事総損失(△)	△51,720	△12,547
不動産事業総利益	137,170	85,969
兼業事業総損失(△)	△51,910	△31,444
売上総利益合計	33,539	41,977
販売費及び一般管理費	112,406	105,726
営業損失(△)	△78,867	△63,749
営業外収益		
補助金収入	4,004	935
受取配当金	3,940	4,150
その他	2,219	1,352
営業外収益合計	10,164	6,438
営業外費用		
支払利息	42	429
リース解約損	2,929	-
営業外費用合計	2,972	429
経常損失(△)	△71,674	△57,740
特別利益		
投資有価証券売却益	-	85
特別利益合計	-	85
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,674	△57,654
法人税、住民税及び事業税	877	537
法人税等調整額	6,584	△5,758
法人税等合計	7,461	△5,220
四半期純損失(△)	△79,136	△52,434
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△79,136	△52,434

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△79,136	△52,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,084	5,521
その他の包括利益合計	△3,084	5,521
四半期包括利益	△82,220	△46,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,220	△46,912
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	建築	不動産	金属製品	ホテル	計	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	745,143	523,877	94,557	53,913	1,417,492	1,417,492
外部顧客への売上高	745,143	523,877	94,557	53,913	1,417,492	1,417,492
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	789	-	789	789
計	745,143	523,877	95,346	53,913	1,418,281	1,418,281
セグメント利益又は損失(△)	△51,720	137,170	947	△52,858	33,539	33,539

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	33,539
全社費用(注)	△112,406
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△78,867

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	建築	不動産	金属製品	ホテル	計	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,169,120	175,559	84,281	107,472	1,536,434	1,536,434
外部顧客への売上高	1,169,120	175,559	84,281	107,472	1,536,434	1,536,434
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	252	-	252	252
計	1,169,120	175,559	84,533	107,472	1,536,686	1,536,686
セグメント利益又は損失(△)	△12,547	85,969	△5,362	△26,081	41,977	41,977

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	41,977
全社費用（注）	△105,726
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△63,749

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。